

様式集

※原則として様式の改変は行わず、本様式によりご提出ください。

※各様式の注記および記載例をご確認いただき作成ください。

【様式第1号】 質疑書

案件名	令和8年度 官民協働プロジェクト推進事業（デジタル技術等を活用した地域課題等の解決に向けた提案に関する募集）
-----	--

No.	該当資料	該当項目・箇所	質問事項
1			
2			
3			
4			

徳島県知事 様

< 提出者 >	団体名	
	所在地	
	代表者	(役職名) (氏名)
	担当者	(役職名) (氏名)
	連絡先	(電話番号) (電子メール)

【様式第2号】 参加表明

案件名	令和8年度 官民協働プロジェクト推進事業 (デジタル技術等を活用した地域課題等の解決に向けた提案に関する募集)	
参加表明	標記案件の提案書に基づく選定の参加について、関心がありますので、 参加表明書を提出します。	令和8年 月 日

徳島県知事 様

< 提出者 >

団体名	
所在地	
代表者	(役職名) (氏名)
担当者	(役職名) (氏名)
連絡先	(電話番号) (電子メール)

令和8年度 官民協働プロジェクト推進事業

デジタル技術等を活用した地域課題等の解決に向けた提案に関する募集

企画提案書

代表団体名：

【様式第3号】 1. 基本情報

代表団体の情報

代表団体名		
代表者名		
団体概要		
所在地		
ホームページ等		
担当部署名		
担当者名		
電話番号	メールアドレス	

【様式第3号】 1. 基本情報

実施主体に含める場合には明確に団体に承諾を得た上で記載してください。
承諾を得ているか事務局より確認を行う場合がございます。

構成団体の情報

構成団体①

団体名			
代表者名			
団体概要			
所在地			
ホームページ等			
担当部署名			
担当者名			
電話番号		メールアドレス	

構成団体②

団体名			
代表者名			
団体概要			
所在地			
ホームページ等			
担当部署名			
担当者名			
電話番号		メールアドレス	

【様式第3号】 1. 基本情報

実施主体に含める場合には明確に団体に承諾を得た上で記載してください。
承諾を得ているか事務局より確認を行う場合がございます。

構成団体の情報

構成団体 ③	団体名			
	代表者名			
	団体概要			
	所在地			
	ホームページ等			
	担当部署名			
	担当者名			
	電話番号		メールアドレス	

【様式第3号】 2. 実施体制①

実施主体に含める場合には明確に団体に承諾を得た上で記載してください。
承諾を得ているか事務局より確認を行う場合がございます。

■実施主体（提案者の構成）

代表団体	
団体名	
役割	

構成団体①	
団体名	
役割	

構成団体②	
団体名	
役割	

構成団体③	
団体名	
役割	

※構成団体数に応じて適宜レイアウトを調整し、1枚に収まるようにご記載ください。

【様式第3号】 2. 実施体制②

■実施主体（代表団体・構成団体）の担当者

	所属団体名	役職・職位等	氏名	本提案内容に関する役割
統括責任者				
管理技術者				
担当者				
担当者				
担当者				

※記載人数に応じて適宜レイアウト・枚数を調整しご記入ください。

事業・取組・業務実績

本提案と類似または同等のデジタル技術等を活用した取組に関する実績（徳島県外・徳島県内いずれでも可とし、行政と連携した取組等に限定しない）

実績を有する団体名	事業名・取組名・業務名等	取組実績の概要
		※取組内容、実証・実装の相手方、取組対象エリア、実証・実装規模、実証実装の時期・期間等をご記入ください。

デジタル技術等を活用していないものの本提案内容に関連する実績（徳島県内・徳島県外いずれでも可とし、行政と連携した取組等に限定しない）

実績を有する団体名	事業名・取組名・業務名等	取組実績の概要
		※取組内容、取組対象エリア、取組の時期・期間・連携している自治体や事業者等をご記入ください。

※実施体制に記載いただく代表団体・構成団体の有する実績をご記入ください。
※欄が不足する場合は、適宜行を追加しご記入ください。ただし、箇条書にて示す実績は1枚以内とします。

【様式第3号】 2. 実施体制④

■ 実証実験の実施にあたって協力が必要なステークホルダーおよび調整状況

※実施主体ではなく協力団体である団体については下記に記載してください。

※実証フィールドの提供や、その他実証実験への協力、WGでの議論への参画を要請する自治体への調整状況について記載してください。

※県内市町村については下記に記載してください。ただし、既に本県の特定の部署をステークホルダーとして想定されている場合は、そちらについても記載してください。

※記載されている自治体の数を評価するものではありませんのでご注意ください。

	市町村名等	担当者情報等	実施にあたり主に協力要請・調整を要する事項	調整状況
自治体①		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		
自治体②		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		
自治体③		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		
自治体④		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		

下記のいずれかの調整状況を左記に記載すること

調整レベル

↑ 高い ↓ 低い

- 具体的な協力内容について承諾済
- 具体的な協力内容の協議中
- 具体的な協力内容の協議に至っていないが打診済
- 打診前

【様式第3号】 2. 実施体制④

■ 実証実験の実施にあたって協力が必要なステークホルダーおよび調整状況

※実施主体ではなく協力団体である団体については下記に記載してください。

※下記は県内市町村・本県以外の協力団体について記載してください。

※記載されている団体の数を評価するものではありませんのでご注意ください。

	団体名	担当者情報等	実施にあたり主に協力要請・調整を要する事項	調整状況
団体①		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		
団体②		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		
団体③		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		
団体④		担当部署名 担当者名 連絡先（電話・メール）		

下記のいずれかの調整状況を左記に記載すること

調整レベル

↑ 高い ↓ 低い

- 具体的な協力内容について承諾済
- 具体的な協力内容の協議中
- 具体的な協力内容の協議に至っていないが打診済
- 打診前

【様式第3号】 3. 企画提案の内容①

■ 解決を図る地域課題・解決策（仮説）および用いるソリューション

地域課題	
分野	<u>該当する重点分野を記載すること（複数分野の記載も可能）</u>
あるべき姿	<u>取り上げる地域課題に対して実現すべき姿（理想）を記載すること</u>
現状および課題	<u>あるべき姿に対して認識している徳島県下での取組状況や現状（仮説）、解決しようとする地域課題を記載すること</u>

解決策（仮説）
<u>課題を解決し、あるべき姿を実現するための解決策について記載すること</u>



解決策実行のために用いるソリューション

- 実証実験で用いる技術、製品、サービス、システム等
 - ・ 名称
 - ・ 内容
- 上記を用いることでどのようなトランスフォーメーションが起こるか誰のどのような行動がどのように変革されるかを記載すること

ソリューションの参考画像やイラストがあれば貼付すること

【様式第3号】 3. 企画提案の内容①

■用いるソリューションの補足情報

本項目は3枚まで複写して記載いただけます

前頁で記述したソリューションの詳細情報や参考情報があれば記載すること。

【様式第3号】 3. 企画提案の内容②

■実証内容詳細

プロジェクト名	プロジェクト名称を記入すること
---------	-----------------

実証・検証内容

ターゲット	実証するにあたってのターゲット（ソリューションにより恩恵を受ける人・団体・事業者等）を記載すること。住民、観光客、行政職員、域内事業者等のどのような区分を設定するのか、どのような課題をもつ方をターゲットにするか等を記載すること。	
-------	--	--

実証期間	実証を行う想定期間を記載すること	実証場所	実証を行う想定后市町村名やエリア名を記載すること。詳細な施設や場所等があれば併せて記載すること。
------	------------------	------	--

実証内容	実証実験の概要を記載すること
------	----------------



想定する 検証 内容	No.	検証項目	検証内容
	1		
	2		
	3		
	4		

【様式第3号】 3. 企画提案の内容②

■実証実験内容の詳細

本項目は3枚まで複写して記載いただけます

前頁で記述した実証実験内容について補足情報や参考情報があれば記載すること。

【様式第3号】 3. 企画提案の内容③

■実証実験に関する収支予算（概算）

		科目	予算額（円）	備考	
収入		本県補助金		地域課題等検討WG実証実験補助金	
		自己資金			
		借入金			
		その他		内訳があれば記載すること。	
			合計		
		費目	予算額（円）	備考	
支出		XXXX費			
		XXXX費			
		XXXX費			
		XXXX費			
			合計		

【様式第3号】 3. 企画提案の内容④

■実証実施・結果検証・検討のスケジュール

	令和8年（2026年）					令和9年（2027年）		
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取組①	<p style="text-align: center;"><u>関係者との調整・実証実施を行う上で実現可能なスケジュールを記載すること。</u> <u>取組内容が分かるように適宜工夫いただき作成ください。</u></p>							
取組②								
取組③								
取組④								
取組⑤								
取組⑥								
取組⑦								
取組⑧								

【様式第3号】 3. 企画提案の内容⑤

■実装時の予算確保（概算）

実証実験によってどの程度まで実装状態に近づくのか、実装にあたって、実証実験に要した費用に加えて、どのような費用がどの程度の金額必要になるのかを記載してください

実装レベル	内容
レベル_①	実証実験で整備・開発したソリューションを用いることはできず、別途ゼロベースでの整備が必要である
レベル_②	実証実験で整備・開発したソリューションを一部活用することはできるが、別途追加での整備・開発が必要である
レベル_③-1	実証実験で整備・開発したソリューションを用いることができ、ランニングコストだけで賄うことができる
レベル_③-2	実証実験で整備・開発したソリューションを用いることができ、ランニングコストも不要である

いずれかのレベルを
記載すること



実証実験完了時の 実装レベル	補足説明・備考があればこちらに記載ください
レベル_	

		実装初年度	実装2年目以降
開発・導入等 にかかる 追加費用	費用概要		
	想定負担者		
	概算金額		
ランニング コスト	費用概要		
	想定負担者		
	概算金額		
補足事項 (実証実験にかかる費用項目 との違い・差異に関する説明等)			

【様式第3号】 3. 企画提案の内容⑥

■持続的な取組及び実装に向けたマネタイズアイデア及び自立化に向けた工夫

マネタイズスキーム	実装に向けて想定される課題
想定されるマネタイズスキームの図やイラスト等	◆ <u>実装にあたっての想定課題及び懸念事項について記載してください。</u>
上記図に関する説明	広域展開の可能性
	◆ <u>実証フィールド以外の本県下自治体や県内事業者等への広域展開の可能性・方向性を記載してください。</u>
持続的な取組とするためのマネタイズスキームの工夫や事業費低減・自立化に向けた工夫	

【様式第3号】 3. 企画提案の内容⑦

■実装を見据えたスケジュール

	令和9年（2027年）												令和10年（2028年）		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
取組①	<p style="text-align: center;"><u>関係者との調整・実証実施を行う上で実現可能なスケジュールを記載すること。</u> <u>取組内容が分かるように適宜工夫いただき作成ください。</u></p>														
取組②															
取組③															
取組④															
取組⑤															
取組⑥															
取組⑦															
取組⑧															

	令和10年（2028年）												令和11年（2029年）		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
取組①	<p style="text-align: center;"><u>関係者との調整・実証実施を行う上で実現可能なスケジュールを記載すること。</u> <u>取組内容が分かるように適宜工夫いただき作成ください。</u></p>														
取組②															
取組③															
取組④															
取組⑤															
取組⑥															
取組⑦															
取組⑧															

【様式第3号】 4. 実績の参考資料（2. 実施体制③の補足情報）

■実績の参考資料

本項目は3枚まで複写して記載いただけます

実績の詳細の記載や参考資料があれば貼付すること（該当する資料がない場合は記載しないでも良い）